

臨床福祉学専攻 博士後期課程カリキュラムマップ (2023年度)									DP									
科目区分	科目名	単位数	卒業必修	1年春	1年秋	2年春	2年秋	3年春	3年秋	知識・技能			思考力・判断力・表現力			主体性・多様性・協働性		
										対人援助者・研究者にふさわしい教養が身につけている	臨床福祉学に関する専門的な文献、学説について理解できる	臨床福祉学の価値に根ざしてさまざまな研究・援助の方法を駆使できる	自らの考えを根拠にもとづき論理的かつオリジナリティをもつて展開できる	臨床福祉学に関する専門的な文献、学説を適切にレビューできる	援助者としての気持ちや考えを利用者に適切に伝えることができる	研究倫理を遵守し主体性・多様性・協調性に配慮した研究を主催できる	ソーシャルワーカーの倫理綱領を遵守し社会資源が適切に機能する支援システムを構築できる	臨床福祉学の基盤である尊厳や人権、社会正義を軸に主体性・多様性・協調性の重要性を分かちあうことができる
特殊講義科目	臨床福祉学特殊講義	4	必修	○	○					○	○			○		○		○
研究演習科目	臨床福祉学研究演習Ⅰ	4	必修	○	○						○	○	○		○			○
	臨床福祉学研究演習Ⅱ	4	必修			○	○				○	○	○		○			○
	臨床福祉学研究演習Ⅲ	4	必修					○	○		○	○	○		○			○